



村はひとつ 学校はひとつ 願いはひとつ

地域コミュニティを核とした
天栄だからできる少人数教育

2022.10.14

教育委員会だより No.135



愛村心（I尊心）を育む 天栄村！

発行：天栄村教育委員会

さらなる授業力向上を目指して

毎年、村内幼稚園、小学校、中学校が順番に、教師のさらなる授業力向上を含めた、学校教育課題解決に向け、福島県教育庁県中教育事務所の指導主事の先生方にお越しいただき、指導・助言を仰いでいます。今年度は、9月26日（月）に湯本小学校、9月28日（水）に牧本小学校にお越しいただきました。

授業を参観していただいた後には、授業のよりよい課題作りの方法や協働的な学び合いのさせ方、子どもたちに学びを振り返らせる方法等について助言をいただきました。先生方も、子どもたちのため、自らの授業の腕を磨こうと日々努力しています。



湯本小学校 5年生算数科



湯本小学校 4年生理科



牧本小学校 6年生外国語科

中学生全国大会・東北大会出場



天栄中学校吹奏楽部8名が、「第11回ソロ&アンサンブルコンテスト」で全国大会（11月19日：千葉県文化会館）に、テニス部女子団体が、「第36回福島県中学生新人テニス選手権大会」で東北大会（11月12日・13日：郡山庭球場）に出場することになりました。おめでとうございます!!

さらに大きな大会での活躍に期待しています。11月7日（月）には、村主催の激励会が開催されます。



第9回いわせ地区小学校陸上競技交流大会

10月6日（木）、標記大会が、鏡石町陸上競技場で開催されました。雨が降り、気温も低い中での大会となってしまいましたが、天栄村の子どもたちは、競技や応援に一生懸命取り組みました。入賞結果をご紹介します。

- 男子80mハードル 第2位 広戸小
- 女子100m 第2位 広戸小
- 女子800m 第5位 牧本小
- 同 第6位 牧本小
- 女子4×100リレー 第7位 広戸小



生涯学習事業

村民一人一人が自己の能力を高め、生きがいを持って豊かで充実した人生を送れるよう、誰もがいつでも自由に学習機会を選択できる環境を整え、「愛村心を育むふるさと教育」を目標に取り組んでいます。そうした村民の主体的な学習活動を支援し、習得した知識を地域へ還元できる人づくりを推進していきます。

○10歳の集い

今年度、新型コロナウイルス感染症対策として20歳の集いと別開催になった10歳の集い（2分の1成人式）が、各小学校協力のもと、それぞれの小学校で開催されました。今年度10歳を迎えるのは広戸小学校11名、大里小学校6名、牧本小学校17名、湯本小学校1名の計35名で、代表の児童に各小学校の校長先生から10歳証書と記念品が授与されました。

また10歳の子どもたちが10年後の自分や家族に向けて書いたメッセージ「20歳の自分へ」については、村で大切に預かり、10年後に本人に返却されます。



(広戸小学校)



(大里小学校)



(牧本小学校)



(湯本小学校)

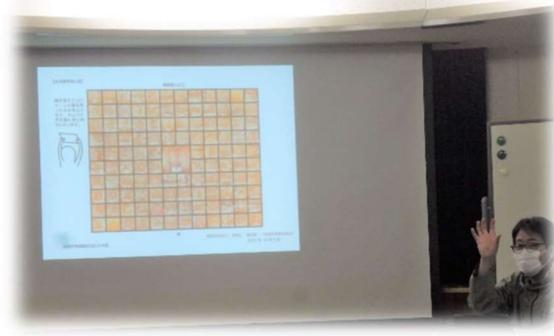
○てんえい歴史教室

10月9日（日）にふるさと文化伝承館でてんえい歴史教室が行われました。今回は村文化財保護審議会委員の星昇さんが満願寺馬頭観音堂の天井画～湯本と狩野派を結びつけたもの～と題して講義を行いました。

講義では、松平定信の随筆「字下人言」や「退閑雑記」に定信が湯本地区を訪れたことが記されていることや、満願寺馬頭観音堂の天井画に描かれている植物などについての説明があり、受講生たちは大変興味深く聴講していました。次回は11月26日（土）に同館で「天栄村の絶滅危惧生物～村の自然のこれまでとこれから～」と題し、行われる予定です。



(歴史教室受講の様子)



(満願寺馬頭観音堂の天井画について解)